



師走とイルミネーション



はやいもので、暦の上で「師走」となり、今年もあと1ヶ月を残すばかりとなりました。36人の子どもたちは、寒さが厳しい朝も元気に登校しています。そして時間走記録会にむけて白い息を吐きながらほぼ毎日運動場を走っています。この時期になると帰宅途中に良く見られるのがクリスマスのイルミネーションです。学校周辺や郊野・弘西寺方面や斑目・怒田方面のご家庭で庭や壁にイルミネーションしている家が見られいまや年末の風物詩となりました。あと16日登校すると冬休みです。この時期は、夜が長く月日の過ぎるはやさを感じる毎日です。



11/25 学習発表会

11月25日(土) 学校公開の中で、午前中学習発表会を行いました。各学年が学習発表した内容は次のとおりです。どの学年も日ごろの学習のようすをまとめて、体育館にお越しいただいた保護者や地域のみなさんや他学年の児童に発表しました。学習発表会でつきたい力は、今まで学習したことを「まとめる力」・まとめたことを分かりやすく「伝える力」・他学年の発表の方法を観て良さを「学ぶ力」と考えています。

学年	教科・領域	単元名・内容
第1学年	体育科	表現「サファリパークに行こう」
第2学年	生活科	劇「虫いろいろ」
第3学年	体育科	劇「ジャングルエクササイズ」
第4学年	社会科・体育科	表現「人々の生活を守る仕事」
第5学年	社会科・理科・北っ子【総合】	劇・発表【KKM研究所】
第6学年	社会科	劇「明治のときまでイッテQ」

お礼
 多くの皆さんにお越しいただきありがとうございました。
 北っ子米【もち米】の販売にご協力ありがとうございました。おかげさまで完売になりました。

それぞれの学年の発表を紹介します。



1年生は、体育科《表現リズム遊び》で、動物のようすや特徴をうまく捉えてその動物になりきって表現できていました。

2年生は、生活科でそれぞれ調べた虫のことを詳しく発表できました。自分が虫になって他の虫とお話をしている様子は、虫の特徴や生態を調べたことをセリフにして発表していました。

3年生は、体育科の授業中の様子を劇にしました。マットや跳び箱、ボール運動を上手に用いてワープホールに入り込みジャングルで様々な動物に遭遇しながら体操をしていました。

4年生は、体育の組立、大縄跳び、社会科で学習をした人々の生活や命を守る「警察」「消防」などの発表でした。小道具をしっかりと作り発表できました。

5年生は、「総合的な学習の時間」になんといっても1年間取り組んできた「北っ子米」について劇を通じて学んだことを堂々と自信をもって表現することができました。

6年生は、社会科の歴史の学習をもとに江戸から明治に移り変わる激動の幕末を劇にして、テレビ番組「イッテQ」の手法を取り入れクイズ形式で発表しました。

学校保健委員会/第2回PTA家庭教育学級

よい姿勢のために～親子で取り組む体幹トレーニング～



学習発表会の終了後、午後日程で学校保健委員会ならびに第2回PTA家庭教育学級を開催しました。講師に地域健康推進団体HITに所属し介護福祉士として活躍されている金盛智也さんをお迎えして健康づくりのお話をお伺いしました。

親子で楽しく活動ができ、様々なエクササイズやゲームで大変盛り上がりました。すべてのご家庭に参加いただきありがとうございました。

新たな取り組み 《全校ハイキング 21世紀の森》

& もみじ給食



11月29日午前中を利用して今年度から新たに少人数のよさを活かした活動として《全校ハイキング》を行いました。今年度の行き先は、学校から徒歩40分の21世紀の森です。今までは、紅葉の時期に「もみじ給食」と称して異学年で給食を食べた後交流をしていましたが、今年度から規模を拡大して全

校で異学年グループ4班編成で、目的地21世紀の森まで協力して助け合いながらウォークラリーをしました。21世紀の森では、3つの委員会ごとそれぞれゲームをして楽しく遊びました。全体で学校に戻った後、体育館で、異学年グループに分かれて和やかにもみじ給食を行いました。ふれあいタイム（長昼休み）には、グループごとで遊びを決めて運動場で外遊びをしました。

本校は、全校36人が一つになって活動することにより、様々な子ども同士がかかわり合い・繋がり合い・深め合う中で思いやりや自主性を養い、少人数のあたたかな結びつきを大切にしていきます。

朝会から「気持ちのよい言葉のキャッチボールをしよう」



相手の気持ちを考えて
ふわふわ言葉を使おう

本校では、着任した先生に朝会で全校児童に講話をする機会を設けています。11月21日は、今年度開成小学校から着任した教務の神藤総活教諭がお話をしました。内容は、「友達と気持ちの良い言葉のキャッチボールをしよう」でした。

最初に異学年の4人グループで、できるだけうまくキャッチボールを続けるよう工夫しましょうと指示が出ました。その後、そのために考えたことを数人発表した後、ボールが言葉だったら気をつけることは・・・言葉を交わしてうれくなる言葉は・・・と生活の中で、気持ちの良い言葉がけについてのお話がありました。

いつも朝会で感じることは、本校の児童のよさとして話の聴き方がよいことです。また、このときはキャッチボールをする前にお尻にしていた防災頭巾を高学年の児童が集めて邪魔にならないところにきちんと積んでいました。このようなことがあたりまえにできるところが素晴らしい校風であると感じています。